

(様式 1-3)

福島県 (川内村) 再生加速化事業計画 再生加速化事業等個票

平成 26 年 7 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	7	事業名	川内中学校屋外運動場整備事業	事業番号	(1)4-1
交付団体	福島県川内村	事業実施主体 (直接/間接)	直接		
総交付対象事業費	60,000 (千円)	全体事業費		60,000 (千円)	
再生加速化に関する目標					
<p>震災の影響から元の川内村再生のためには、村の人口を増加させる施策が必要であり、特に川内村の未来である「こども」は川内村の存続を左右する極めて重要な要因である。</p> <p>このため、住み慣れた川内村で学校に通学させ満足を与えることのできる学校環境の構築、更には、地域住民が誇りにできる施設として、再生加速化事業として、施設を整備する。</p> <p>川内中学校は平成 3 年 3 月に新校舎やグラウンドを完成させ 23 年を経過している。原災を機に学校内の除染を行った結果、グラウンドの排水環境が著しく悪化した。完成当時に設置されたグラウンドの簡易な排水設備は、老朽化のため現在は完全に機能を失っており、降雨時には水が排出されずに数日間は屋外の活動が制限されている。そのため、隣の田村市の運動場まで定期的に通って授業を実施している状態である。一日でも早く施設を整備し屋外運動環境を構築することで生徒の負担を軽減し、体育・部活等運動活動を展開させ、心身ともに健康で学べる教育環境を構築したい。</p>					
事業概要					
◎屋外運動場整備工事					
・暗渠排水工事 (排水側溝及び暗渠排水管敷設、不陸整正及びクレー舗装 11,050 m <sup>2</sup> ) (詳細は、別添「図面」のとおり)					
◎『第四次川内村総合計画』					
P.19 Ⅲ第四次総合計画の体系 1. 第四次総合計画の施策体系と主な課題・施策・事業					
(4) 帰村促進への継続的な対応					
「・村内における子育て環境 (除染・教育等) の充実を図り、安心して子どもの心身面での成長を促すことのできる環境整備を行い、子育て世帯の帰村推進」					
※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください					
当面の事業概要					
<平成 26 年度>					
グラウンド整備事業 (暗渠設置、排水側溝敷設、クレー舗装) 51,950 千円					
設計委託業務 3,600 千円					
監理委託業務 5,500 千円					
消費税 4,884 千円					
合計 65,934 千円					
交付算定対象範囲は上限額 60,000 千円であることから、便宜上、総交付対象事業費及び全体事業費は 60,000 千円とする。					
<平成 27 年度>					
無し					

地域の再生加速化との関係
<p>村の定住促進住宅整備事業、複合商業用施設整備事業、雇用創出関連事業によって、住民の村帰を促す条件整備を進めており、子育て環境の改善として、若者の定住化を進めていきたい。</p>
関連する事業の概要
<p>村の定住化としては雇用や住居、日常生活用品の確保の事業を進めている他、子育ての支援と健康増進も併せて進めており、定住条件の多様化として次の事業を行うこととしている。</p> <p>◎川内中学校施設環境改善整備事業(衛生設備整備)</p> <p>川内中学校校舎内及び給食室、体育館内整備 (校舎内1階~3階10ヶ所、給食室1ヶ所、体育館2ヶ所)</p> <p>◎川内村室内村民プール整備事業</p> <p>プール建設 A=1,468㎡</p>

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	